

受付番号	43		
許可番号	大歯医倫 第 111010 号		
研究課題名	顎欠損部を有する患者の顎補綴治療と健康関連 QOL 評価の関連について ：後ろ向きコホート研究		
研究責任者	永久 景那	申請者	永久 景那
研究終了日	2023 年 3 月 31 日		
所 属	口腔リハビリテーション科	所 属	口腔リハビリテーション科
職 名	助教	職 名	助教

#### 申請の概要

本研究では、2016 年 4 月から 2018 年 10 月の間に本学附属病院に来院し、顎欠損と診断された、または顎補綴治療を受けた満 20 歳以上の患者 200 名を対象とし、診療録から患者情報を抽出するとともに、口腔と全身の健康関連 QOL 評価に関するアンケートを実施することによって、顎欠損部の分類（部位・大きさ）別にみた顎補綴治療と健康関連 QOL 評価の関連についての比較検討を目的とする。本研究により、顎欠損部を有する患者の実態調査を行うことで、顎欠損部の分類（部位・大きさ）別にみた口腔機能の回復および健康関連 QOL 評価の改善点を明らかにすることができれば、顎補綴治療の選択に際しての患者の理解を深めるとともに、術者側の顎補綴治療の新たな開発と治療方針の検討の一助になることが期待される。